

3 指導案2「安全と健康を考えた我が家の献立を発表しよう」(本時7/24)

〔目標〕

- ・食材を生かす知恵や健康に生きるための食事作りの工夫を分かりやすく伝え、積極的に質問して話合いに参加することができる。(関心・意欲・態度)
- ・自分でも工夫したり調理したりしてみようという意欲をもち、生活に取り入れられそうなことをまとめることができる。(工夫・創造)

〔指導過程〕

場面	学 習 活 動	教師の支援及び留意点 評価
導入	1 学習課題をつかむ。 安全と健康を考えた我が家の献立を発表しよう	ポスターセッション形式でテーマ別の班による発表を行うことを知らせる。 友達の発表から安全と健康についての工夫を学ぶよう助言する。
展 開	2 我が家の献立を発表する。 <栄養へのこだわり> カルシウム摂取のために、卵焼きにしらす干しやチーズを入れる。 作り方の紹介・試食 レトルトカレーに炒め野菜を加える。 試食 <安全面へのこだわり> 発色剤使用と未使用のウインナーがある。 亜硝酸塩抽出実験 手作り調味料やヨーグルトを作る。 試食 <食材を生かすこだわり> 旬のかぼちゃを使ったそうめん 旬の食材の紹介・試食 自宅で採れたなすを使った「なすピザ」 試食	交代制で他班を回り、工夫を学んでいく。 こだわりや工夫の根拠が発表できるように、考えを文章にまとめさせたり、グラフ・表、前時に用意した料理などを準備させたりしておく。 自分の計画表に生かすために、ワークシートに気付いたことをメモさせる。 分かりやすく、こだわりを伝えることができたか。(発表) 興味をもって積極的に話合いに参加することができたか。(発表を聞く様子)
ま と め	3 自分で工夫したり、調理したいことを考えて、計画表に記入する。 ・安全な食品を選んで調理したい。 ・しらす干し入りの卵焼きに、彩りのよいにらを入れてみたい。 ・地域で採れる野菜をおいしく調理してみたい。	本時の学びを加味して、健康のための食品選びや、調理の工夫を自分で実践できる案としてまとめるように助言する。 学びを自分の生活に生かそうとする意欲をもつことができたか。(計画表)

〔評価〕

- ・安全と健康についての工夫を分かりやすく伝え、積極的に話合いに参加できたか。(授業の様子、ワークシート)
- ・友達の発表を聞いたり、試食をしたりして、健康のための食品選びや調理の工夫を、生活に取り入れるよう計画書にまとめることができたか。(授業の様子、ワークシート)